③　未収附属病院収入	5,478,435	5,478,435	—
徴収不能引当金（＊２）	△　238,762	△　238,762	—
④　国立大学財務・経営センター負担金及び長期借入金	(22,331,714)	(23,813,289)	(1,481,574)
⑤　長期未払金	(3,525,984)	(3,641,892)	(115,908)
⑥　未払金	(9,183,640)	(9,183,640)	(—)

（＊１）　負債に計上されているものについては、（　）で示しております。

（＊２）　個別に計上している徴収不能引当金を控除しております。

（注１）　金融商品の時価の算定方法

①　投資有価証券及び有価証券

これらの時価については、取引所の価格又は取引金融機関から提示された価格によっております。

②　現金及び預金、並びに③　未収附属病院収入

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。なお、未収附属病院収入のうち貸倒懸念債権については、担保又は保証による回収見込額等により、時価を算定しております。

④　国立大学財務・経営センター負担金及び長期借入金

時価については、元利金の合計額を新規に同様の借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法により算定しております。

⑤　長期未払金

リース取引及び割賦取引によるものであり、時価については、一定の期間ごとに区分した長期リース債務及び割賦未払金の元利金の合計額を、リスク・フリーレートに近い財政投融資資金の借入に係る利率で割り引いて現在価値を算定しております。

⑥　未払金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

（注２）　金銭信託（貸借対照表計上額700百万円）は、市場価格が無く、かつ将来キャッシュ・フローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、時価開示の対象としておりません。

（賃貸等不動産に関する事項）

当法人は、東京都その他の地域において、賃貸等不動産を保有しておりますが、賃貸等不動産の総額に重要性が乏しいため、注記を省略しております。

（土地の譲渡に伴う資本金の減少関係）

⑴　譲渡した土地の帳簿価額及びその概要

固定資産の用途	帳簿価額	場所	面積
①土地（赤倉寮）	5,800千円	新潟県妙高市	1,620.63㎡
②土地（湯島地区の土地の一部）	33,849千円	東京都文京区	25.14㎡

⑵　譲渡理由

①土地（赤倉寮）	保有資産の見直しにより、不要と判断したため。
②土地（湯島地区の土地の一部）	東京都の外堀通り歩道拡幅事業に必要となる本学土地の一部について、当該自治体からの譲渡要望に応じるため。

⑶　譲渡収入の額

①土地（赤倉寮）	7,533千円
②土地（湯島地区の土地の一部）	19,929千円

⑷　独立行政法人国立大学財務・経営センターへの納付額の算定に当たり譲渡収入により控除した費用の額

①土地（赤倉寮）	2,199千円
②土地（湯島地区の土地の一部）	1,000千円

⑸　独立行政法人国立大学財務・経営センターへの納付額

①土地（赤倉寮）	2,666千円
②土地（湯島地区の土地の一部）	9,464千円

⑹　独立行政法人国立大学財務・経営センターへの納付が行われた年月日

平成26年３月27日

⑺　減資額

①土地（赤倉寮）	2,900千円
②土地（湯島地区の土地の一部）	16,924千円

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

附　属　明　細　書

⑴　固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第84　特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第89　資産除去債務に係る会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細

（単位：千円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期償却額		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産（特定償却資産）	建物	43,981,956	34,454	20,311	43,996,099	13,636,361	1,728,003	—	—	—	30,359,738	
	構築物	483,567	—	0	483,567	373,645	25,759	—	—	—	109,922	
	工具器具備品	2,057,713	347,318	116,725	2,288,306	1,604,047	278,398	—	—	—	684,259	